

# 神戸女学院大学 心理学部 心理学科 精神保健福祉士養成課程 ニュースレター

第4号

## 榎坂病院にて見学実習を させていただきました



3回生の授業(ソーシャルワーク実習指導Ⅰ)において、大阪府吹田市にある榎坂病院にて見学実習をさせていただきました。

ケースワーカーの服部先生にご対応いただき、2グループに分かれて病棟内やデイケアを見学させていただきました。病院とデイケアで働く精神保健福祉士の業務内容や精神保健福祉士として働く上で大切にされていることなどを細やかに教えていただきました。



### 参加した3回生の感想

・特に印象深かったのは、私が目指している精神保健福祉士の具体的な仕事内容を直接お伺いすることができた点です。これまで授業で精神保健福祉士の定義や役割について学んできましたが、実際に現場でどのような業務が行われているのかについては明確なイメージを持っていませんでした。今回、現役の精神保健福祉士さんから具体的な業務内容や日々の取り組みを聞くことができたことで、仕事の全体像をより深く理解することができました。

・榎坂病院の見学に参加して、医療現場の実際の姿を見ることができました。精神科病院で入院することについて、私の中では身体拘束などネガティブな側面に注目していたのですが、実際に病院で働いている方からお話を聞くことができ、建物の構造や患者さんが自由に過ごせるように工夫されている点を知り、そのイメージが大きく変わりました。

・院内のホールが想像よりも広くて何より明るいと感じました。中庭を囲んだ構造であるため、外出が難しい患者さんでも天気や外の空気や景色を感じやすくとても素敵な工夫がされていると感じました。

・特に、「患者さんと関わる時、病気や疾患に囚われず、一人一人と向き合う力をつける」という言葉が印象的でした。同じ疾患や病気を抱える方々を一括りにせず、個人の性格や特徴、強みを見つけ出し、一人の人間として向き合う力を身に付ける必要があると学びました。

・榎坂病院が現在抱える課題として、退院可能な高齢患者が退院を望まないというケースがあると聞きました。病院は食事や医療ケアも整っているし、安全で快適な環境であるため、患者がその生活に満足して退院の意欲がなかったり、高齢者の場合、特に退院後の生活に対する不安や孤立への恐れが強いと思うので、難しい課題のように思いました。

・デイケアの目的や活動内容のお話から、利用者さんの意見や考えを尊重する姿勢も伝わりました。利用者さんが主体となる活動やプログラムを行うことで、自発性や自己表現力が身に付くだけでなく、交友関係の幅を広げられます。デイケアでの活動を通して、日々の楽しみや生きがいを見つけ、服部さんもおっしゃっていた自信や活力を取り戻せることが、デイケアの必要性や魅力ではないかと考えました。



お忙しい中、貴重なお話と見学のお時間を  
設けていただき、心よりお礼申し上げます。  
ありがとうございました。